



平成 31 年 3 月 28 日

各 位

会 社 名 石光商事株式会社

代表者名 代表取締役社長執行役員

石脇 智広

(JASDAQ・コード2750)

問合せ先 取締役執行役員管理部門長

吉川 宗利

(電話番号 078-861-7791)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 5 月 11 日に公表いたしました通期業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

(1) 連結

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株 当 たり 当期純利益
前回発表予想(A)	39,300	720	715	475	61円62銭
今回修正予想(B)	38,463	564	568	401	52円02銭
増減額(B-A)	△837	△156	△147	△74	—
増 減 率	△2.1%	△21.7%	△20.6%	△15.6%	—
(ご参考)前期通期実績 (平成 30 年 3 月期)	38,545	567	630	438	56円91銭

(2) 個別

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	38,800	635	440	57円08銭
今回修正予想(B)	38,062	471	349	45円28銭
増減額(B-A)	△738	△164	△91	—
増 減 率	△1.9%	△25.8%	△20.7%	—
(ご参考)前期通期実績 (平成 30 年 3 月期)	38,057	499	343	44円59銭

2. 修正の理由

(1) 連結

主として「(2) 個別」の修正の理由によるものであります。

(2) 個別

通期の業績予想は、売上高につきましては、コーヒー・飲料部門で海外生産国の品質事情等に伴う紅茶原料の販売不振の回復に取り組んだものの、成果を上げるまでには至らなかったこと、海外事業部門で特にアジア向けの一般の食品類輸出で厳しい販売競争により売上高が減少したことにより、当初予想を下回る見込みであります。

利益面につきましては、近時のわが国物流事情の影響を受けたコスト上昇のほか、欠品回避のため在庫削減が充分に進まず物流費が増加したこと、従業員にも適切に報いるべく進めた人事諸制度の改革等により人件費が増加したことに伴う営業利益率の低下により、当初予想を下回る見込みであります。

なお、今回の業績予想の修正に伴う期末配当予想に変更はありません。平成30年5月11日に公表いたしました予想（1株12円）を据え置くことといたします。

※ 上記業績予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上